

令和8年度（2026年度） 春季入学（春季募集）

熊本県立大学大学院 環境共生学研究科

博士前期課程

社会人特別選抜 入学試験問題 専門科目

注意事項

- ・試験開始及び終了は、監督者の時計が基準です。監督者の指示に従ってください。
- ・試験開始後は40分を経過しなければ退室できません。また、試験終了10分前から退室できません。
- ・試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いて中を見てはいけません。
- ・解答用紙への受験番号などの記入は試験開始の合図があってから始めてください。
- ・問題冊子は、この用紙を含め3枚あり、事前に選択した2科目の分です。
- ・解答用紙は5枚あります。5枚とも、受験番号、氏名を記入してください。
- ・解答スペースが不足する場合は、裏に続けて書いてください。
- ・問題冊子、下書き用紙は持ち帰ってください。
- ・答案回収時に解答用紙を提出しない場合、本科目は採点されません。

令和8年度 大学院環境共生学研究科博士前期課程（春季）社会人特別選抜入学試験問題
専門科目番号（ 24 ） 専門科目名（ 栄養教育学 ）

問1. 二重過程理論に関する以下の問いに答えなさい。

- (1) 二重過程理論によると、人の判断や意思決定は、システム1とシステム2という2つの思考によって行われている。システム1とシステム2の、それぞれの特徴について説明しなさい。
- (2) ある小学校では、給食の喫食量が少ない児童が多いことが課題となっている。そこで、給食の喫食量の適正化を図ることになった。二重過程理論におけるシステム1に働きかける取り組みとして、どのような手立てが考えられるか、具体例を挙げて説明しなさい。

問2. ある高校において、朝食を毎日食べる生徒の割合を高めるための取り組みを実施することになった。この取り組みでは、社会的認知理論に基づき、個人の認知的要因に働きかけることを重視している。朝食摂取行動を促進するために、どのような働きかけが考えられるか、社会的認知理論における個人の認知的要因である、① 知識、② 自己効力感、③ 結果期待のそれぞれに着目し、具体例を挙げて説明しなさい。

問3. ソーシャルサポートに関する以下の問いに答えなさい。

- (1) ソーシャルサポートには主に4つの種類がある。それぞれの名称を記述し、その概要を説明しなさい。
- (2) 栄養教諭が、初めて中学校の学級担任を受け持つ新任教諭に対して、生徒の給食喫食量の適正化を目的とした支援を行うことになった。栄養教諭は、4つのソーシャルサポートの観点から、それぞれどのような支援が可能であるかを、具体例を挙げて説明しなさい。

令和 8 年度 大学院環境共生学研究科博士前期課程（春季）社会人特別選抜入学試験問題
専門科目番号（ 25 ） 専門科目名（ 給食経営管理論 ）

問 1. 給食の提供においては、計画に基づき提供した食事の全量が摂取されることが理想である。提供された給食の残菜量が多い場合について、給食経営管理の観点から考えられる主な要因を 4 つ挙げ、残菜量を減らすためにそれぞれどのような対策が必要か、具体例を挙げて説明しなさい。

問 2. 文部科学省が平成 27 年（2015 年）に公表した「学校給食における食物アレルギー対応指針」において示されている、食物アレルギー対応に関する栄養教諭・学校栄養職員の役割について、具体的に説明しなさい。